

熊本畳表

六本芯

Tatami-omote woven
with six warp yarn cores

特徴

- 経糸の本数が多いため、織りがしっかりしていて耐久性が高い。
- 藁草（いぐさ）の本数も多く織り込めるため、畳表に厚みとコシを持たせられる。
- 経糸が多いことで、目が詰まり、均一で美しい仕上がりになる。
- 一般的な1本芯と比べて、高級品や耐久性を求める場所に適している。
- 薄畳での使用も可能で、お客様に質の良い畳表をお届けできる。

熊本八代産畳表

生産者 宮本 政樹

良質な畳表を生産できるよう、藁草の栽培から力を入れており、地元の農家さんと協力し合って日々研究をしています。



興陽会 No.7

1本芯（普及品）

Tatami-omote woven with a
single warp yarn core

1特徴

- 経糸が1本のため、織りが軽く・柔らかい。
- 使用する藁草（いぐさ）の本数も少なく、厚みやコシは控えめ。
- 価格が比較的安く、手頃な普及品として利用される。
- 複数芯（2本・6本芯など）と比べると耐久性が劣る。
- 使用頻度が少ない部屋や短期間の利用、コストを重視する場面に適している。

株式会社クラナミ